



## 新年を迎えるにあたり

3・11に始まった昨年は、「絆」の大切さと「放射能」の怖さを知った1年でした。

今が特別な時代という訳ではなく、いつの時代でも常に環境変化に直面していました。

新しい環境に対応する事が求められています。



後藤 孝之

何事も「基本」(判断、行動、方法等のよりどころとなる大元＝基礎)が出来ていなければ「応用」がききません。環境変化に対応できません。

弊社の基本とは、理念「食を介して健康を創る」(安全・安心・おいしい食事提供)をテーマに、お客様の満足(顧客への責任)、従業員の幸福(社員への責任)を目指し、社会に貢献できる会社(地域社会への責任)として成長し、業界No.1を目指す(企業の継続)。

- ・ゴルフは、グリップ・アドレス・ボールポジション・スイング。
  - ・野球は、キャッチボール・素振り。
  - ・サッカーは、リフティング。
  - ・給食は、○○○。各自「基本」「基礎」を見つめ直して見ましょう。
- 改善・修復には、膨大な労力が必要となります。強固な基礎を築いて、更なる発展をしましょう。

1年後あなたは、

1. 昨年と比べて、何が変わりましたか？
2. 何をどう変えようとしていますか？

答えられるようにしておきましょう。

「自分に満足したらその時からあなたは過去の人だ」にならないように！

2012年は「辰年」

龍は、強さ、しなやかさ、健康、調和、幸運を運ぶとされています。

皆に幸あれと、祈ります。



長岡市(旧栃尾市)の、てまり総合ケアセンターです。当社は今年4月より受託給食業務を開始しました。さっそく、牛腸店長にお話をうかがいます。

私たちは7名のスタッフでシフトを組み、朝食と夕食をそれぞれ35食、昼食は85食お出ししています。

業務開始から、9ヶ月がたちました。全員調理業務や衛生管理等の作業手順が身についた分、楽しく業務にあたっています。しっかり集中する部分と、余裕をもって業務する部分のメリハリができてきたように思います。

現在は給食室としての特色、カラーを出すための試行錯誤の期間だと思っていますが、今後はしっかり特色を打ち出せる給食室をスタッフ全員で作っていかれたらと思います。皆さん、よろしく願いいたします。



これまで、巻き寿司やおにぎりバイキングなどを行ってきました。年末年始の今、行事食等が増えていますが利用者様に喜んでいただけるよう、これからもいろいろな取り組みをしていきたいです。



牛腸店長

## トピックス

### 緊急地震速報訓練の実施

厚生労働省医政局指導課通知の「12月1日の緊急地震速報訓練への参加要請」に対して、給食協会の会員である当社も、趣旨に賛同しセントラルキッチンで実施いたしました。

当日は、防災担当者が館内放送を流し、気象庁のホームページが提供する「緊急地震速報受信時対応行動訓練用キット」を用いて訓練を行いました。

スタッフは指示に従い、出入口付近に避難する、または机の下にもぐる等の訓練を行いました。

昔から「備えあれば憂いなし」と言われているように、多くの方々の智慧をいただきながら、「あらゆる出来事を考え事前準備にエネルギーを注ぎ、“想定外の事態”をできるだけ減らす」ことは、企業発展の重要な施策です。

今後も当社は、大切なもの(こと)に対しては積極的な参加を心がけて参ります。



気象庁のHPから館内へ放送



# トピックス

## 平成23年度 第2回全体会議開催

当社 半期毎の全体会議が、11月17日(木)に月岡温泉・泉慶の会議室で開催されました。

新潟県各地より店長(部門責任者)が一堂に会し、上半期の結果報告と下半期の目標等の発表を行いました。



社長のお話

冒頭社長よりお話を頂き、その後店長及び本部社員が一人ずつ壇上に上がり報告しました。食品安全管理室より「衛生講習」、CK加藤総括より「凍結含浸法」の発表、ライフプロモートよりプレゼンとプログラムは進行しました。



各自、壇上での発表



高い目標達成に向かうためには、困難に負けない「志」と「元気」と「絆力」が必要という基本を、改めて出席者全員で確認し合いました。

## トピックス

## 食育イベント〔親子料理教室〕開催

11月12日(土)に当社主催で、湯東学校給食センター校区の児童の皆さんと親御さんが参加されて、〔親子料理教室〕を開催しました。8月の夏休み期間に黒埼学校給食センター校区で開催した際に、新潟市の担当の方からご好評をいただき、今回は2回目となります。



メニューは、さつまいもご飯、かきのもととれんこんの和え物、のっぺい汁、鮭の味噌マヨ焼き、和梨のコンポートです。

コンセプトは「この時期に地元の湯東で採れる食材を使う」でした。さつまいも、のっぺい汁の里芋・長ネギ・ごぼう、かきのもとも地元産です(梨は月潟産です)。

児童の皆さんはとても喜んで、指導された通りに調理や盛り付けを行いました。そして最後は、調理した料理を全員でおいしくいただきました。

## トピックス

## ISO外部審査終了

ISO9001(品質マネジメントシステム—要求事項の標準化のための国際規格)の審査(対象:セントラルキッチン)が、11月30日、12月1日の両日行われました。

毎年1回、外部審査員より公平かつ適正に審査していただくものです。スタッフ全員が誠実に決められたルールを毎日守り「安全・安心・おいしい」食事提供を続けることで、お客様から信頼をいただき社会貢献へとつながります。

今年度の審査では、大きな改善点(指摘事項)はなく、今よりもっと精度を上げるための細部調整を社内でも検討する内容(観察事項)が2点ありました。一方当社が力を入れている“スタッフの教育・訓練”項目では、“実施、理解度分析、フォロー”の取り組みを高く評価していただきました。

今後もたゆむことなく、全従業員一丸となって会社の目的・目標をめざして参りましょう。皆さん、よろしくお願いいたします。



## トピックス

## 環境セミナー参加



「第9回三国コカ・コーラ 環境セミナー」(11月24日)にお招き頂きましたので、内容をご報告致します。テーマは、冬の節電・省エネルギー対策です。講師は、新潟県の新エネルギー資源開発担当の方及び民間の研究者の方、実際に節電を実施した企業の方等、様々な視点から環境対策の講義を受けました。



内容をピックアップします。新潟県担当者の方からは、昨年合計3回実施された「ピークカット15%大作戦」の結果と総括が発表されました。県内では昨年夏の最大電力350万kwの15%カット=300万kw以下を、今年夏の最大電力基準としました。その数値を超えた日が、昨年夏に30日あったものが今年は3日と激減し全体の努力により〔計画停電〕回避が達成されました。

また、大手スーパーマーケット運営企業の節電対策が発表されました。各店舗それぞれ条件が異なるため、省エネ検討委員会を設置し全体を統括しました。具体的には、照明位置と数量を見直し、LED照明も導入しました。待機電力の削減や必要部分以外の照明の間引き、看板照明の消灯等、可能な限り節電対策を実行しました。その他、空調の輪番停止や新潟県の「ピークカット15%大作戦」を実施する等、あらゆる部分の見直しを行いました。その結果、お客様からも節電取り組みへの好評を得たとのことでした。



受講しての感想は、一人の節電は些細ささいに見えても千人、一万人、十万人が協力し合う時、大きな力となり不可能だったものが可能になる事実を、今私たちは体験していると思いました。とにかく皆で一緒に声をかけ励まし合いながら、節電を心がけたいと思います。

## トピックス

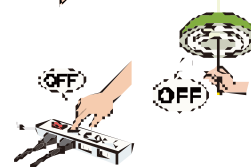
## 冬の節電のお願い



3. 11大震災以後、政府が例年より長い「クールビズ期間(5月～10月)」を行うと発表し、当社も歩調を合わせて実施しました。また4月には新潟県より、「ピークカット15%大作戦」の実施が呼びかけられ、同様に当社本部では指定日に「通常より1時間早い出社」、「ノー残業デー」等を実施しました。その他全スタッフに呼びかけ、自宅における節電を呼びかける等、出来る限りの節電を行ってきました。



そして今度は、冬の節電への呼びかけです。皆で一斉に電気を使用する「ピーク(山)」を低くする=ピークカットの工夫が必要となっています。夏は日差しの強い13:00～15:00前後にエアコン使用で電力需要が最大ピークに達しますが、冬は一日中寒い日があり暖房を使い続けるため、夏の昼間ほど急激に高くはならないものの、ピーク曲線は長時間下がらない傾向があるそうです。そのため経済産業省は、「9:00～21:00の時間帯に節電をお願いしたい」と呼びかけています。新潟県は上記時間帯の、特に「9:00～11:00、15:00～18:00を重点時間とした節電のお願い」を呼びかけています。暖房温度を少し下げる分、1枚厚着をする等お互いに工夫して寒い冬を元気に乗り切りましょう。



# 「いつかどこかで役に立つ! …はず」の第17回目

## サブタイトル 「Light Emitting Diode って書かれるとピンとこない…。の巻」



CK総務担当  
大伍 宏昭

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。  
12月後半より新潟市内にも雪が積もり始めました。これから本格的に寒さが厳しくなりますが、心も身体も元気に過ごしていける様、皆様の健康をお祈りいたします。さて、今回は2012年1回目ということで「明るい」話題からスタート! 「LED」です。

### LED電球は普通電球と何が違う?

最近、照明器具のテレビCMでは「LED、LED」と連呼されている感があります。LEDの正式名称はLight Emitting Diode(ライト・エミッティング・ダイオード)です。日本語では発光ダイオードですが、一般的にはエル・イー・ディーと呼ばれています。身近なところではクリスマスツリーのイルミネーション、駅や空港の発車(出発)案内板、バスの行き先表示などがあります。また、青色LEDが開発されて信号機にも使われるようになりました。



#### <まずはLEDのメリットから>

- ・とにかく省電力。一般的な白熱球と比較し約80%以上省エネ。
- ・単純構造のため量産が容易。価格はこれから下がっていくと思われる。
- ・軽く、衝撃に強い。長寿命。一般的に定格寿命は10年(照度減少率70%を基準)
- ・点灯の応答性が良くチラつかない(蛍光灯は高速度で点滅しているため眼球への疲労を蓄積)
- ・発熱が少ない。また、可視光域外の光(紫外線や赤外線)をほとんど含まないため、衣類や皮製品の照明焼けが軽減されたり、虫が集まりにくくなる。
- ・有害物質を含まない(白熱電球の不活性ガス、蛍光灯の水銀ガスなど)



#### <LEDのデメリットおよび心配な点は?>

- ・色が自然な感じではなく、まぶしく感じる。蛍光灯に比べ暗く感じる。
- ・JIS規格のような強制力を持った標準仕様がないため、照度・配光・消費電力・明確な寿命の表示・安全対策などの仕様や性能が各メーカーで異なる。
- ・一部、粗悪な回路を使用している海外製品から、チラツキによる健康被害・電磁波による電波障害・ショートによる漏電などの報告がある。



#### <取り替えるとしたら何を選べばいいの?>

まずは口金のサイズを確認しましょう。一般的な家庭で使用される電球には、E26口金(直径26mm)のタイプとE17口金(直径17mm)があります。大きさに注意しましょう。

ちなみに一般白熱電球(E26口金)をLEDランプに変える場合の目安は、20W形相当=170lm、30W形相当=325lm、40W形相当=485lm、60W形相当=810lm、100W形相当=1520lm(単位lmはルーメン、数値が大きいほど明るい)と、なります。(日本電球工業会ガイドラインによる)

「LEDに取り替えようかな」と、興味をもたれた方は家電量販店などでご相談下さい。

#### <ちょっと豆知識 PSE法に関して>

経産省では、LED電球が白熱電球の照明器具の代替として急速に市場に広まりつつある一方で、事故が発生している点を踏まえ、電気用品安全法(PSE法)の規制対象に、LEDランプ・LED電灯器具が追加されることを発表しました。同法の改正は2011年7月6日に公布され、2012年7月1日から施行されます。

この改正では、定格消費電力が1W以上のLEDランプ、およびLED電灯器具(防爆型は除く)が、規制対象品目として追加されます。一般的に流通しているE26口金、E17口金などLED電球全般が該当することになりますが、「一つの口金を有するものに限る」とあるため、工場や事務所などで使用される両側給電タイプの直管型LEDランプは対象外となります。

※PSE法とは「電気用品による危険や障害の発生を防止することを目的とした法律。国が定める技術基準に適合し、その基準への適合を示す「PSEマーク」が表示されない製品は、国内では流通できません。

それでは、また次回



## 新潟県トキ保護募金推進委員会に募金しました

新潟県環境企画課 鳥獣保護セクション内の“新潟県トキ保護募金推進委員会”に当社サプリメント「ACTIVO(アクティーボ)」の発売1周年として、平成23年9月8日に初年度分を募金して参りました。

一年前「ACTIVO(アクティーボ)」の発売に際して、新潟県の企業として何か貢献できる事はないかと考え、商品パッケージ蓋裏に“「トキ保護募金」を応援しています。”と記載し売上の一部を募金することとしました。



新潟県トキ保護募金推進委員会は、下記の「3つを目的」として支援しています。

### ★佐渡での野生復帰に向けた取り組みを支援

トキを野生に戻す場合、問題となるのは生息環境です。日本各地で取り組み始められている「循環型社会」を佐渡島で作り出し、様々な生物が暮らせる生態系を取り戻せば、その中でトキも生きていけるでしょう。トキ保護募金は、このような野生復帰に向けた取り組みを支援していきます。

### ★生息環境の復元

佐渡ではトキの野生復帰に向けて、ボランティアによる餌場の復元やビオトープ（生物群の生息環境）作り、里山の保全活動、環境保全型農業への取り組み、小中学校での環境・教育等が始まっています。住民参加型のこのような試みを私たちは支援していきます。

### ★中国への支援

トキという種を存続させるためには、核となる中国のトキを守らなければなりません。繁殖が軌道に乗った中国でも生息環境の悪化が進んでおり、トキの将来にはまだまだ不安があります。

地球上から絶滅の危機にあるトキ（ニッポニア・ニッポン）を、安全に住める豊かな自然環境と共に次の世代に引き継いでいく事が大切と考えます。

当社「ACTIVO(アクティーボ)」は、今後も「トキ保護募金」を応援して参ります。

皆様、よろしくお願いいたします。



新潟県トキ保護募金推進委員会より感謝状をいただきました。

## ★結婚おめでとう★



《笠原 紗千（新津医療センター病院） 9月7日挙式》

8月1日に入籍して、入山から笠原になりました。来春には生まれてくる赤ちゃんと、温かい家庭を築いていきたいです。今後ともよろしくお願ひします。



《相澤 久美子（上吉野愛宕の園） 10月23日挙式》

10月23日に結婚式を挙げ、松崎から相澤になりました。助け合い支え合い、明るい家庭を築いて行きたいです。今後とも、よろしくお願ひします。

《島垣 亮（新津西部学校給食センター） 11月11日入籍》

11年11月11日に入籍いたしました。これからは2人で幸せな家庭を築いていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



## ★出産おめでとう★

《佐藤 洋美（セントラルキッチン クックチル） 10月31日  
明香里(あかり)ちゃん（第1子）誕生》

大きな産声をあげて産まれてきたパパ似の姫君は、元気に成長中！育児奮闘中の合間に見る可愛い寝顔と笑顔に癒されながら、幸せを感じる毎日です。



《山城 藍子（デイサービスセンターさど） 11月12日 紬(つむぎ)君（第2子）誕生》

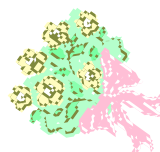
11月12日 午前6時22分、3010gの元気な男の子を出産しました。9年ぶりの子育てを楽しみたいと思ひます。



## ★職場復帰おめでとう★

《鈴木 久美子（新津医療センター病院） 11月11日復帰》

スタッフの皆さんに、暖かく迎えていただきました。心機一転頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



6ヶ月が経ちました。



広報誌ふーどりんく 〔発行日〕平成24年1月1日（奇数月発行）



- ・発行元◆株式会社 日本フードリンク
- ・所在地◆〒951-8061 新潟市中央区西堀通 3-791
- ・編集◆本部 編集委員会
- ・電話◆025 (222) 9799 ・FAX◆025 (223) 7122
- ・URL◆<http://www.j-foodrink.co.jp/>
- ・E-mail◆[info@j-foodrink.co.jp](mailto:info@j-foodrink.co.jp)